

第6回 開発途上国の感染症対策に係る官民連携会議 議事次第

1. 時期 : 令和元年6月12日(水) 10:00～12:00
2. 場所 : AP虎ノ門 B会議室
3. 次第

議 題	発言機関等
議題1: 「感染症分野における途上国展開に向けた研究会報告」のフォローアップ	内閣官房 国際感染症対策調整室
議題2: 「WHO事前認証取得及び途上国向けWHO推奨機器要覧掲載推進に向けた取組」	厚生労働省 医政局医療国際展開推進室
議題3: 「アジア健康構想及びアフリカ健康構想」	内閣官房 健康・医療戦略室
議題4: 「IVD-MDアジアワーキング拡大会議における取組み」	日本臨床検査薬協会・ 日本分析機器工業会
議題5: 「開発途上国等における感染症対策強化や医薬品・医療機器の展開支援に向けた取組」	国立国際医療研究センター
議題6: 「開発途上国向け結核迅速診断キットの開発状況と今後の課題」	富士フィルム株式会社
議題7: 「コンゴ民主共和国におけるエボラ出血熱対策の産官学連携による支援」	デンカ生研株式会社 北海道大学
議題8: 「官民連携によるエボラ出血熱緊急支援、ジカ熱診断薬の開発・承認事例にみる感染症対策の現状」	キャノンメディカル システムズ株式会社

< 配布資料一覧 >

- ・資料1 「感染症分野における途上国展開に向けた研究会報告」のフォローアップ
- ・資料2 「WHO事前認証取得及び途上国向けWHO推奨機器要覧掲載推進に向けた取組」
- ・資料3 「アジア健康構想及びアフリカ健康構想」
- ・資料4 「IVD-MDアジアワーキング拡大会議における取組み」
- ・資料5 「開発途上国等における感染症対策強化や医薬品・医療機器の展開支援に向けた取組」
- ・資料6 「開発途上国向け結核迅速診断キットの開発状況と今後の課題」
- ・資料7 「コンゴ民主共和国におけるエボラ出血熱対策の産官学連携による支援」
- ・資料8 「官民連携によるエボラ出血熱緊急支援、ジカ熱診断薬の開発・承認事例にみる感染症対策の現状」